

解決したい課題

大府市は睡眠に取り組みたい!

メンタル不調者に悩む企業が多数

- コミュニケーション
- 運動機会増進
- 課題と認識しているが対策が追いついていない
- メンタルヘルス対策
- 食生活改善

メンタル不調者
生産性向上に悩む企業に提案できる支援メニューがない

睡眠分野に積極的な介入できていない

予防的健康づくり事業の必要性

目指す未来

働く世代の健康を守りたい!
攻めの健康支援を!

睡眠の優先順位を上げたい!
重要性の理解・良質な睡眠効果実感

STOP 寝る前スマホ

企業の生産性向上につなげたい!

企業のメリット

自社PRにつながる
世界が大府市の健康づくりに注目!!

迅速に対応
庁内の産業企画・保健の連携がとれている!!

豊富なノウハウと実績
これまで健康都市として培ってきたノウハウや実績があります!!

提案の背景

緩やかな人口増加 健康都市の住みやすさ、高い評価

健康都市のさらなる磨き

健康都市をさらに磨く

機運が高まる健康経営

従業員等の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践すること

24倍超 / 29 / 21 / 13

3者連携協定 協会・企業・商工会議所 大府市

市内健康経営優良法人認定数

食事 運動 睡眠

睡眠不足のリスク

リスクの塊

精神的

社会的

身体的

積極的に介入できていない

OECD調査

7時間未満

日本人睡眠時間 最少!!

良質な睡眠ニースは増

提供可能なリソース

1. 実証フィールドの調整・提供 (市内事業所)

2. 先駆的、独自性、付加価値性のあるロールモデルの構築

3. 財源確保の可能性も!

先駆的

独自性

付加価値性

睡眠で健康経営

働く世代に「よく寝た!」を届けたい

⌘ 大府市 (愛知県)

92,849人 人口

企業に期待すること

ICT機器を活用

挫折せず続けられる仕掛け

企業で取り入れられる提案

健康経営 一環

睡眠の優先順位高める提案

個人のライフスタイル環境に適した方法を提示

休憩時間の効率上げる方法

休憩時間に短い睡眠と効果的な休息の方法

Q. 間接的な提案でもよいのか

A. 睡眠に直結する提案を求めたい

Q&A

Q. 企業の特定の商品での提案 (ex: マットレス、サプリ) はどうか

A. 市民の行動変容に働きかけたい! 特定商品の提案は控えてほしい

Q. 実証フィールドとしてまず職員から始めてみるということもあるのか

A. ありえる。職員 → 企業への展開

Q. ウェアラブル端末は医療的認証前段階のタイミングで提案してもよいのか

A. 大丈夫! 企業が商品化に向けてSTEP UPするための実証実験として活用してほしい。柔軟に幅広くご提案頂きたい

Q. 睡眠に関する市民・企業のデータある?

A. 特になし。検診質問のみ。今後共にデータ取得に努めたい